

破碎業の用に供する施設概要

〔規則第62条第1号に掲げる施設基準適合状況〕

解体自動車の保管場所	解体自動車の保管場所の囲い及びその範囲	
破碎前処理施設	処理施設の種類（許可の要否）	
	処理方式	
	処理能力（t、台/日） 1日の稼働時間（h/日）	
	設置場所	
	設置年月日	
	破碎前処理を行う場合、廃棄物の飛散及び流出、騒音及び振動の防止に関する措置	
破碎処理施設	処理施設の種類（許可の要否）	
	処理方式	
	処理能力（t、台/日） 1日の稼働時間（h/日）	
	設置場所	
	設置年月日	
	破碎処理を行う場合、廃棄物の飛散及び流出、騒音及び振動の防止に関する措置	
技術管理者		
破碎残さの保管場所	破碎残さの保管場所の容量	
	破碎残さの保管場所（汚水の地下浸透防止措置）	
	破碎残さの保管場所から出るおそれのある汚水による公共用水域、地下水汚染防止措置）	
	雨水等による汚水の事業所からの流出防止措置	
	破碎残さの飛散・流出防止措置	
その他の施設の概要		
備考	施設の平面図、立面図、断面図、構造図、設計計算書及び公図、施設付近の見取図を添付	

破砕業 事業計画書・収支見積書

年 月 日 現在作成

1 - 1 事業の全体計画（業務を行う時間、従業員数、休業日を含む。）

（フロー概要図を添付）

業務時間		従業員数	人	休業日	
------	--	------	---	-----	--

1 - 2 解体自動車等の引取実績及び計画

年 度	年度実績 （3年前）	年度実績 （2年前）	年度実績 （1年前）	許可取得後の 年間計画
受入台数	台	台	台	台
主な受入先				

1 - 3 破砕実績

年 度	年度実績 （3年前）	年度実績 （2年前）	年度実績 （1年前）
年間処理実績	台	台	台
年間稼働日数	日	日	日
平均処理実績	台/日	台/日	台/日

## 1 - 4 破碎等能力

1日当処理能力	稼動予定日数	年間処理能力
台/日	日	台

## 1 - 5 保管の状況

解体自動車		A S R	
保管量の上限	台 (m <sup>3</sup> ) ( 台)	保管量の上限	m <sup>3</sup> ( m <sup>3</sup> )
現在保管量	台 (m <sup>3</sup> ) ( 台)	現在保管量	m <sup>3</sup> ( m <sup>3</sup> )

## 1 - 6 年間収支見積書

項 目		前年度 ( 年 ) ( 決算月 ( 月 ) )		今後の見込み ( 年間 )	
		年度	( 1台当 )	年度	( 1台当 )
		( 千円 )	( 円 )	( 千円 )	( 円 )
売上高 ( 全体 )	ア ( 総売上収入 )				
売上原価	イ ( 解体自動車等購入費 )				
その他の経費	ウ				
うち廃棄物処理委託料	エ				
営業利益	ホ=ア-イ-ウ				
営業外損益	カ ( 主に支払利息 ( 注 ) )				
経常利益	キ=ホ+カ				
解体自動車等年間引取台数					
解体自動車等年間処理台数					

## (参考)

	前年度末	現在
債務総額 ( 年度末残高 ) ( 千円 )		

(注) 1 「1台当」額は、売上原価は引取台数で、その他は処理台数で割ること。

2 支払利息のみの場合又は支払利息が受取利息より多い場合はマイナス計上すること。

3 今後の見込み「経常利益」がマイナスとなる場合には、別途、5年間の長期収支見積書を提出すること。